

**令和7年度広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進業務
公募型プロポーザル選定委員会（議事要旨）**

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|--|
| 1 | 日 時 | 令和7年4月4日（金） 10時00分から10時45分まで |
| 2 | 開催方法 | オンライン形式 |
| 3 | 出席委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 畠 正和（広島県商工労働局環境・エネルギー産業課長） ・ 河村 敏成（広島県環境県民局環境政策課長） ・ 門永 吉章（広島県商工労働局イノベーション推進チーム イノベーション環境整備担当課長） ・ 崎本 龍司（広島県商工労働局イノベーション推進チーム 地域産業デジタル化推進担当課長） ・ 出射 太（広島県商工労働局自動車・新産業課長） |
| 4 | 議 題 | 令和7年度広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進業務の 企画提案内容の審査 |
| 5 | 担当部署 | 広島県商工労働局環境・エネルギー産業課 |
| 6 | 開催方法 | オンライン |
| 7 | 議事内容 | <p>1 審査方法 提案された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者を選定した。</p> <p>2 審査対象者（提案書受理順、最優秀提案者：(◎)） A社 公益財団法人中国地域創造研究センター (◎)</p> <p>3 審査結果 (1) 審査対象者の評価値 別紙のとおり</p> <p>(2) 提案者に対する意見（審査項目毎の主な評価・選定理由）</p> <p>【遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的な知見が豊富で、産業事情を的確に把握し、多様な技術領域に柔軟に対応できると評価された。 ・ 企業、大学、他県などとの幅広いネットワークを有していると評価された。 ・ カーボンリサイクル分野について、最新の知見や専門人材を有しており、プロジェクトの遂行能力は十分であると評価された。 ・ 大手企業のみならず、中小企業への働きかけに工夫がある点が評価された。 <p>【企画提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国内の事業者同士の取組・連携の提案が中心であり、海外の環境関連スタートアップとのマッチングの工夫が必要であると評価された。 ・ 県内中小企業も視野に入れた提案となっており、マッチングの活性化が期待できると評価された。 ・ 県内企業の技術・アセットを踏まえた期待感のあるワーキングの組成について提案されている点を評価された。 <p>【実施体制等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施体制、スケジュールともに、無理がない内容となっている点を評価された。 |

| | | |
|--|--|--|
| | | <p>【総括】</p> <ul style="list-style-type: none">・大学、企業等の幅広いネットワークを有していることに加えて、県内製造業・中小企業への波及を含めた提案内容になっており、円滑な業務推進が期待できると評価された。 |
|--|--|--|